

# クルマを暮らしの電源へ



系統連系型

EVパワー・ステーション®

系統連系により  
スムーズな運転

停電時でも安心給電  
3kVA / 6kVA  
(スタンダードモデル) (プレミアムモデル)

スピーディーな  
倍速充電



\*2021年度販売台数(当社調べ)

太陽光発電を  
有効利用

室内からスマートフォン  
アプリによる操作\*が  
可能。将来のVPPにも  
対応可能。

\*プレミアムモデルに対応。接続については仕様表をご覧ください。

製品説明  
動画は  
こちら!



蓄電のnichicon





# 「EVパワー・ステーション®」で、EVの電力をフル活用する暮らしが始まります。

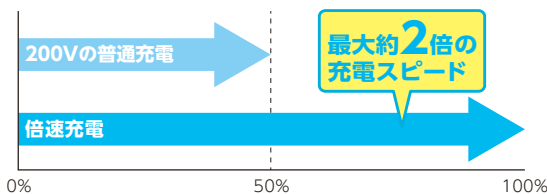
製品説明  
動画は  
こちら!



EV(電気自動車)の蓄電池容量は、家庭用蓄電池と比べて大容量。さらに大容量化が進んでいます。クルマと暮らしをつなぐEVパワー・ステーション®なら、“EVに電気を蓄え使う生活”が可能です。

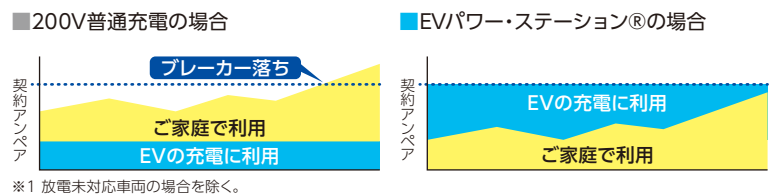
## ためる 倍速充電機能でスピーディーな充電

200V/3kW出力の普通充電器に対し、最大約2倍のスピードで充電することができます。



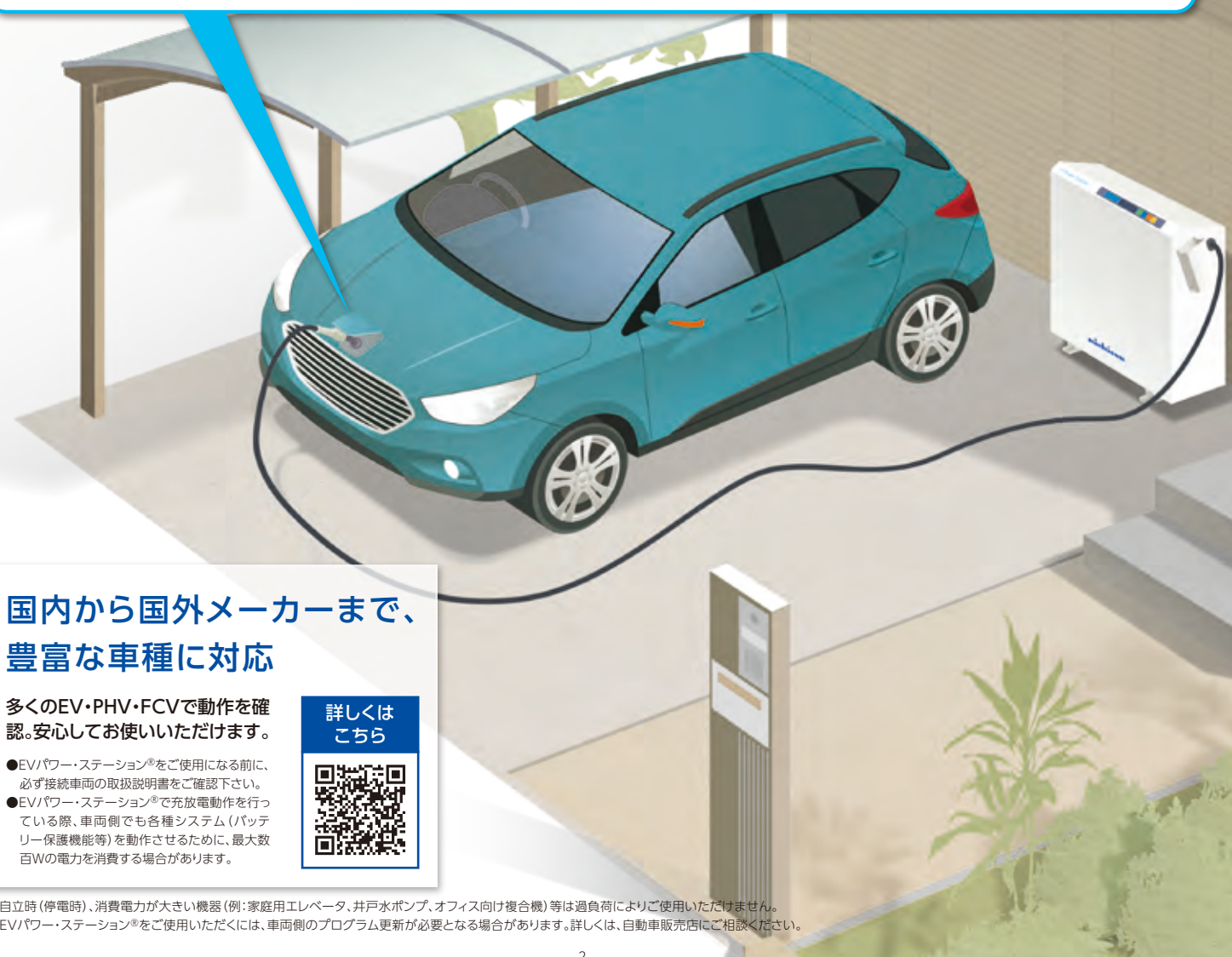
## インテリジェントな自動充電制御でブレーカー落ちを回避

家庭の消費電力をリアルタイムでモニターし、充電可能な電力を自動制御します。事前に設定した契約アンペア内で充電するため、ブレーカー落ちの心配がありません\*1。



昼間の太陽光発電の余剰分を充電し、消費電力の多い時間帯にEVから放電。電気のムダを減らして、有効活用できます。

●放電(給電)を行う際には変換ロス等により、実際にご使用できる電力量は異なります。●お客さまの使い方や電気契約プランにより、経済効果がない場合もあります。●各電気契約プランについては、電力会社にお問い合わせください。



## 国内から国外メーカーまで、豊富な車種に対応

多くのEV・PHV・FCVで動作を確認。安心してお使いいただけます。

- EVパワー・ステーション®をご使用になる前に、必ず接続車両の取扱説明書をご確認ください。
- EVパワー・ステーション®で充放電動作を行っている際、車両側でも各種システム(バッテリー保護機能等)を動作させるために、最大数百Wの電力を消費する場合があります。

詳しくは  
こちら

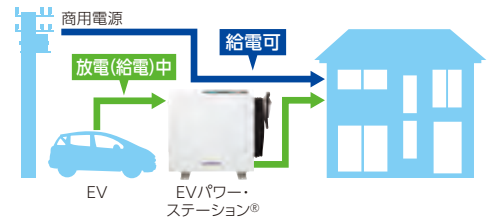


●自立時(停電時)、消費電力が大きい機器(例:家庭用エレベータ、井戸水ポンプ、オフィス向け複合機)等は過負荷によりご使用いただけません。  
●EVパワー・ステーション®をご使用いただくには、車両側のプログラム更新が必要となる場合があります。詳しくは、自動車販売店にご相談ください。

使う

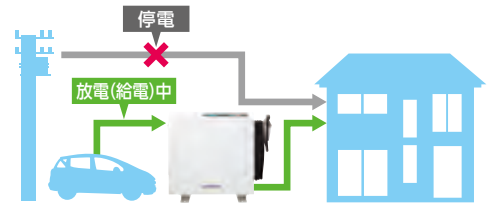
## EVパワー・ステーション®だからできる、EVのフル活用

EVパワー・ステーション®ならEVへの充電だけでなく、EVから家庭への放電(給電)が可能。さらに系統連系により、EVから放電(給電)しながら、不足分は電力会社の電力も使用することができます。EVに蓄えた電力をムダなく活用できます。



## 「もしも」の停電時も、電気を使えるから安心※1

停電時には、EVに蓄えた電気を家庭に放電(給電)。スタンダードモデルなら安心の3kVA出力、プレミアムモデルなら余裕の6kVA出力で、200Vのエアコンも稼働できます。EVの大容量蓄電池があれば、長時間※2の放電(給電)も可能です。

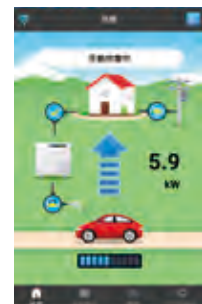


※1 停電が発生するとEVパワー・ステーション®は停止します。周囲の安全を確認の上、起動操作を行ってください。  
※2 EVの電池容量(残量)と家庭での電力消費量により、放電(給電)可能時間が変わります。

## スマートフォンがリモコン代わりに。 室内からでもらくらく操作。

(VCG-666CN7 プレミアムモデルに対応)

ご自身のスマートフォンから専用アプリで、EVパワー・ステーション®の充放電開始・停止の他にタイマーなどを簡単設定。履歴や稼働状態の確認もできます。ECHONET Liteに対応し、将来のVPP(バーチャルパワープラント)等にもスムーズに対応できます。



表示イメージ

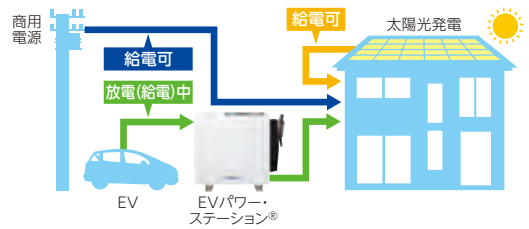


## 太陽光も 使う

# EVパワー・ステーション®のおトクと安心を、 太陽光発電でさらにアップ。エコライフをもっと充実!

系統連系だから、電力会社の電力・EVの電力・太陽光の電力を同時に使えます。朝夕など使用電力量が多い時間帯に、太陽光発電の電力を、EVパワー・ステーション®で補いながら、不足分だけを電力会社から購入するなどのおトクな使い方が可能です。さらにプレミアムモデルなら、停電中でも太陽光発電の余剰電力をEVに充電できる※1ため、夜間でもEVに蓄えた電力を使って安心。

本機には押し上げ効果※2はありません。そのため太陽光発電のある家庭に併設してもダブル発電※2に該当せず、買取単価は変わりません。



### 太陽光発電でEVを充電、 エコドライブでおトクな生活

■ 走行1kmあたりのコスト比較※3

ガソリン車 11.6 円/km ※4

EV (系統電力で充電) 1.7 円/km ※5

EV (太陽光発電で充電) 0 円/km ※6

### 2019年11月からの FIT (固定価格買取制度) 終了をご存知ですか?

太陽光発電の余剰電力は電力会社に売ることが出来ます。FIT期間(余剰買取[10kW未満]では10年間)を終了すると売電価格が大幅に下落すると言われていました。EVパワー・ステーション®を使えば、この余剰電力をEVに蓄えて自家消費することが可能です。

売電契約した年	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
出力抑制義務あり	48円		42円	38円	37円	35円	33円	30円	28円	26円	24円	21円
出力抑制義務なし	-	-	-	-	33円	31円	28円	26円	24円	21円		
売電契約が終わる年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030

これからは発電した電気を「売る」より「使う」時代。  
EVパワー・ステーション®で、電力をフル活用しませんか。

※1 当社にて動作確認済みの太陽光パワーコンディショナに限ります。 ※2 太陽光発電の余剰電力を売電している状態でEVパワー・ステーション®から放電(給電)することにより売電量を押し上げることを意味します(資源エネルギー庁参照)。 ※3 通勤車両の平均走行距離12,000km/年(自動車保険会社推計をもとにニチコン算定)。 ※4 12km/Lの燃費とし140円/L(資源エネルギー庁石油製品価格調査2018年2月を参考)。 ※5 EVの燃費を10km/kWhとし、東京電力スマートライフプラン深夜料金を適用。 ※6 太陽光で発電した電力をEVに使用すると、その分売電量が減ります。試算であり効果を保証するものではありません。天候や家庭での電気使用量によっては0円にならない場合があります。

# 使い方に合わせて2モデルをラインアップ



シンプルな基本機能で  
リーズナブル

停電時にも6kVA出力で安心  
さらに通信機能も搭載

## スタンダードモデル

VCG-663CN3 (3.7mケーブル)	VCG-663CN7 (7.5mケーブル)
希望小売価格(税抜価格) <b>498,000円</b>	希望小売価格(税抜価格) <b>548,000円</b>

## プレミアムモデル

VCG-666CN7 (7.5mケーブル)		(沖縄・離島向け、7.5mケーブル)
希望小売価格(税抜価格) <b>898,000円</b>	希望小売価格(税抜価格) <b>908,000円</b>	希望小売価格(税抜価格) <b>911,000円</b>
Wi-Fi仕様		LAN仕様

停電時出力\*1

操作性

保証

HEMS

耐塩仕様

耐浸水性

100V機器に3kVAまで  
(通常時のみ太陽光発電と連携可能)

本体スイッチで簡単操作

2年保証\*3

×

×\*5

×

100V/200V機器に6kVAまで  
(停電時にも太陽光発電と連携可能\*2)  
(200Vエアコンも使用可)

本体スイッチ or スマートフォンでらくらく操作

5年保証\*3

1年保証

○\*4

○\*5

本体接地面から約25cm + 基礎高さ

設定によりできること

EVから家庭に放電(給電)する

太陽光発電の余剰電力を  
EVに充電する

太陽光発電の余剰電力を  
売電優先にする\*6

## スタンダードモデル

通常時	停電時
○	○
○	×
○	

## プレミアムモデル

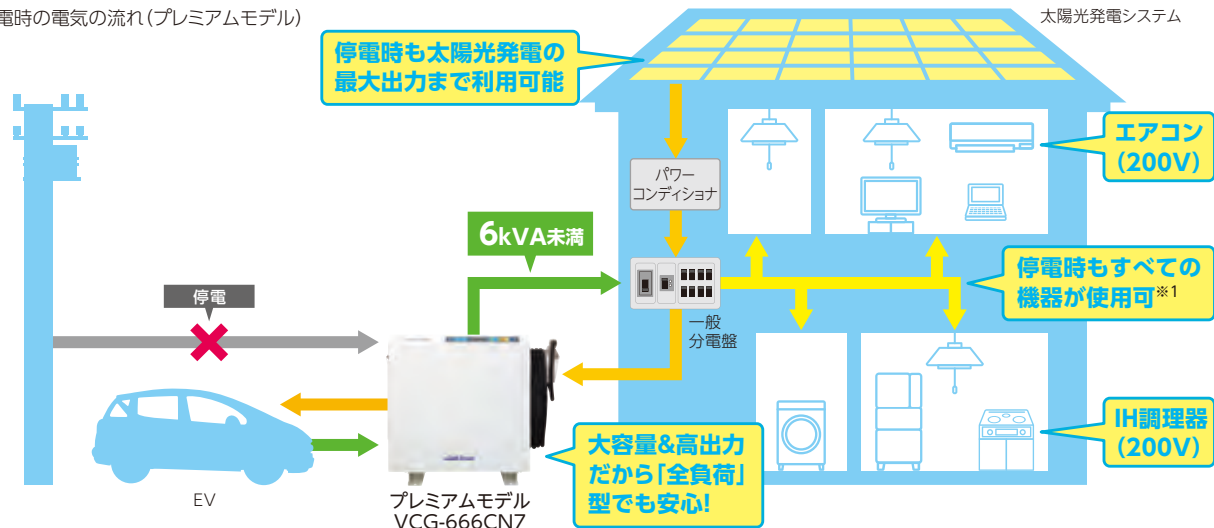
通常時	停電時
○	○
○	○*2
○	

## プレミアムモデルなら「もしも」の停電時にも

「全負荷」&「200V」対応だから、家まるごとバックアップ。  
さらに、太陽光発電の余剰電力でEVに充電。\*2

停電時に家じゅうの電源をバックアップ。停電しても、いつもと同様に全部屋で電気を使うことが可能。200VのエアコンやIH調理器も使えます。

■停電時の電気の流れ(プレミアムモデル)



●別途工事費がかかります。 ※1 家庭の消費電力が定格出力を超えるとEV/パワー・ステーション®は放電を停止します。周囲の安全を確認の上、再度起動操作を行ってください。 ※2 当社にて動作確認済みの太陽光パワーコンディショナに限ります。 ※3 事前確認書と設置完了報告書のご提出が必要です。いずれかの提出がない場合は1年保証です。 ※4 ECHONET Lite Release J 対応。 ※5 塩害・重塩害地域の区分は当社ホームページでご確認ください。沖縄・離島に設置される際は、プレミアムモデル(沖縄・離島向け)をご指定ください。 ※6 EVに蓄えた電力を売電することはできません。





# 仕様

		スタンダードモデル		プレミアムモデル	
型番		VCG-663CN3	VCG-663CN7	VCG-666CN7	VCG-666CN7(沖縄・離島向け)
ケーブルサイズ		約3.7m		約7.5m	
本体質量 ※1		88kg		91kg	
充電部 (系統連系時)	電気方式	単相3線式			
	定格電圧	AC202V			
放電部 家庭への放電(給電) (系統連系時)	定格周波数	50 または 60Hz			
	出力電力 ※2	6kW未満			
放電部 家庭への放電(給電) (自立出力時)	電気方式	単相2線式	単相3線式		
	定格電圧	AC101V	AC202V/AC101V		
		50 または 60Hz		6kW未満	
		3kVA未満		6kVA未満(片相3kVA未満×2)	
待機電力		15W以下			
EV側電圧範囲		DC150~450V			
不要輻射 ※4		VCCI class B 準拠			
IP等級		IP46(換気部除く)			
設置環境	設置条件	屋外、標高2000m以下 / -20℃~50℃			
	塩害地設置 ※5	×		○	
		動作温度			
		-20℃~40℃			
周囲湿度		30%~90%(結露なきこと)			
冷却方式 ※6		強制空冷方式			
運転時騒音 ※7		40dB-A			
操作		本体スイッチ		本体スイッチ+スマートフォンによる操作 (専用アプリ、iOS/Android)	
表示 ※8		7セグメントLED表示機			
CHAdEMO(充放電規格)		V2H protocol DC Version 2.1 (登録番号 EVPS201803)			
JET(系統連系規格)		認証取得			
保証期間 ※9		2年		5年	
希望小売価格(税抜価格)		¥498,000	¥548,000	¥898,000 [Wi-Fi仕様] ¥901,000 [LAN仕様]	¥908,000 [Wi-Fi仕様] ¥911,000 [LAN仕様]
機能	インテリジェント充電 (ご家庭の電力契約内で充電する機能)	○ (ご家庭の契約電力及び電力使用状況により充電時間が長くなる場合があります)			
	タイマー予約	○			
	充放電停止充電率設定	○			
いたづら防止	本体操作 無効設定 本体簡易ロック	—		スマートフォン操作	

※1 規格値ですので、実測値と異なる場合があります。 ※2 機器の入力値であり、実際の充電出力を保証している数値ではありません。契約電力や家庭での電力使用状況および車両の充電率によって異なります。  
 ※3 車両の状況により電力が低下する場合があります。 ※4 受信障害となる場合がありますので、ラジオ、テレビ、アマチュア無線等の電波を利用する機器とは3m以上離して設置してください。 ※5 スタンダードモデルは、塩害地域に設置できません。プレミアムモデルは、塩害地域にも設置できます。塩害・重塩害地域の区分は、弊社ホームページでご確認ください。 ※6 動作中は、本体内蔵ファンの動作音が発生します。壁との距離など、設置環境により、音の聞こえ方が異なる場合があります。本体の内部温度が高くなると、本体の排気ファンが高速になり、作動音が大きくなる場合があります。また、高温時出力を制限する場合があります。  
 ※7 JIS C1509-1で規定するA特性サウンドレベルを示します。製品正面中央から1m、高さ1mの距離での測定値です。 ※8 操作状況やデータを表示。 ※9 「事前確認書」と「設置完了報告書」が提出された場合。

製品の保証内容、塩害・重塩害区分、取り扱い説明書はこちら

<https://www.nichicon.co.jp/products/v2h/service/okyakusama/>

■系統連系についての認証 ■V2HIについての認証 ■ECHONET LiteについてのAIF認証



製品紹介はこちら



## 通信アダプタ

型番	VCG-A01W ※10
外形寸法	W100 × H150 × D45mm (アンテナ部および突起物除く)
本体質量	200g (付属壁掛けブラケット質量除く)

※10 Wi-Fiの通信アダプタです。LANの通信アダプタは「VCG-A02L」です。

## 施工部品

品名	型番	備考	希望小売価格 (税抜価格)
施工用部材	VCG-AC01	CTセンサ(φ14.5)、 専用角スパーサー等	¥7,000
専用 ケーブル ※11	通信ケーブル 30m ※12	VCG-H013	30m ¥10,500
	通信ケーブル 50m ※12	VCG-H025	50m ¥18,000
	CTケーブル AC用 30m ※12	VCG-H033	30m ¥16,000
	CTケーブル AC用 50m ※12	VCG-H045	50m ¥25,000

※11 接続には専用ケーブルが必要です。VCG-663CN3/CN7(スタンダードモデル)には、CTケーブル、VCG-666CN7(プレミアムモデル)には、更に通信ケーブルが必要です。 ※12 専用通信ケーブル・CTケーブルは、設置場所に合わせて、長さを選択してください。

## 寸法図

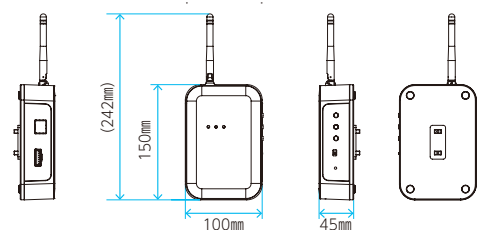
(本体)

※写真はVCG-666CN7です。



(通信アダプタ)

本図はWi-Fi仕様です。LAN仕様ではアンテナがありません。



「電気をたくわえ、上手につかうテクノロジー」のトップメーカーとして常に「この先も価値の続くもの」をご提案してきました。  
地球規模の環境問題、日本のエネルギー問題から、家族の未来まで考えて、蓄電システムを開発しています。

## よくある疑問・質問にお答えします ※詳しくはWebサイトをご覧ください。

## Q1 雨や雪が降っていても使えますか？

A. 雨や雪の中でも使えます。但し、次のことにご注意ください。感電や漏電を防止するため、濡れた手でコネクタに触れたり、抜き挿しすることはしないでください。万一、コネクタが濡れてしまった時は、布などで水分を拭き取ってください。また、暴風雨や雷が予測されるなかでの充電電はしないでください。冬季には凍結により、充電コネクタが抜けないことがあります。その場合は、ぬるま湯をかける、もしくは、ドライヤーの風を当てて解凍してください。

## Q2 使用できない機器はありますか？

A. 人命にかかわる医療機器へはご使用できません。消費電力が大きい機器（家庭用エレベーター、井戸水ポンプ等）はご使用できない場合があります。PLC（電力線通信）ネットワークアダプタ等、電力線を通信回線として使用する機器はご使用できません。

## Q3 設置に際しどのような工事が必要ですか？

A. EVパワー・ステーション®本体の屋外設置および分電盤/切替スイッチ、通信アダプタの屋内設置と通信ケーブルやCTケーブルの引き込み等、専用配線工事が必要です。施工は当社指定の施工研修を受講した施工店様に行っていただく必要があります。

## Q4 事務所や店舗など消費電力の多い場所にも設置できますか？

A. 可能です。ただし、契約電力15kVA以下の範囲でご使用ください。また、自立出力（停電）時は、100V 3kVA（スタンダードモデル）又は200V 6kVA（プレミアムモデル）の放電（給電）になりますので、放電（給電）先を限定いただく必要があります。

Q5 リモコンアプリをルーター経由で使用する場合  
どのようなルーターが必要ですか？

A. プッシュ方式WPS、DHCP機能、(Wi-Fi仕様の場合802.11b/g/n 2.4GHz帯)に対応したルーターが必要です。通信できる範囲は同じネットワーク（1つのルーター）に接続されたスマートフォン（上限4台）です。ルーターによっては接続ができなかったり、設定変更が必要になる場合があります。

## Q6 リモコンアプリがつかなくなった場合どのようにすればよいですか？

A. スマートフォンのWi-FiがONになっているか、接続先が変わっていないかを確認してください。通信アダプタやルーターをリセットすると改善する場合があります。スマートフォンの機種によっては安定して接続ができなかったり、設定変更が必要になる場合があります。

Q7 電気自動車（EV）のバッテリーも残しながら、  
家庭への放電（給電）をすることはできますか？

A. EVパワー・ステーション®は、バッテリーの残量率を設定することができます。

## Q8 停電時はどのように作動させますか？

A. 停電時の放電（給電）は、停電の原因や周囲の安全を確認し、手動による切り替え操作をしてください。その際、車両の電源ソケットに付属品の12V電源ケーブルの接続が必要な場合もあります。

Q9 使用している家電製品の消費電力の合計がEVパワー・ステーション®の  
放電（給電）能力を超えた場合は、どのようになりますか？

A. 足りない電力は電力会社の電気を使い補います。

## Q10 保証期間はどのくらいですか？

A. メーカー保証は1年ですが、事前確認書、設置完了報告書を提出頂き不備が無ければ、スタンダードモデルは2年保証、プレミアムモデルは5年保証です。

## Q11 電力契約は何Aが必要でしょうか？

A. EVパワー・ステーション®の倍速充電機能を十分お使いいただくためには、EVパワー・ステーション®用に60A以上の契約が必要です。

## Q12 設置後の定期メンテナンスは必要ですか？

A. メンテナンスフリーですが、吸排気性能が落ちないように、吸排気部分にごみが詰まっていないかをご確認ください。

その他の質問はこちら



## 使用上のご注意

**ご使用にあたって** ●EVパワー・ステーション®（以下、本機）をご使用いただくには、車両側のプログラム更新が必要となる場合があります。詳しくは、自動車販売店にご相談ください。●V2H非対応のEVにはご利用いただけません。●停電が発生するとEVパワー・ステーション®は停止します。周囲の安全を確認の上、起動操作を行ってください。●吸気口や排気口をふさがらないでください。内部の温度が上昇し危険です。充電・放電（給電）中に機器内部が高温になると、充電・放電（給電）電力を下げて制御場合があります。●ブレーカーが落ちた場合は、原因を取り除いてから電源を入れ直してください。●災害によって停電した場合は、安全を確認してから本機の停電時自立運転をしてください。●可燃ガスや引火物を製品の近くで使用しないでください。発煙・発火の原因になることがあります。●濡れた手でコネクタに触れたり、抜き挿ししないでください。感電の危険性があります。●コネクタがロック中、コネクタをこぼるなどして無理に抜かないでください。高電圧の印加されている箇所があり危険です。●本体、コネクタ、充電ケーブル等は絶対に修理・分解・改造をしないでください。高電圧の印加されている箇所があり危険です。●充電ケーブルを車で踏んだり、足を引っ掛けるなどして強い力が加わると、本体・コネクタおよび充電ケーブルが破損する可能性があります。●本体に強い衝撃を与えたり、本体の上に乗ったり、物を置いたり、引きずったりしないでください。本体の故障につながる可能性があります。●コネクタや充電ケーブルに損傷、腐食、サビがある場合、または充電ケーブルの接続にガタや緩みがある場合は、充電電を行わないでください。漏電、感電、ショート、火災の原因になります。●雷が鳴り出したら、車両や本体に触れないでください。落雷による感電の恐れがあります。●万一、異音や異臭がしたり、エラーが表示された場合は、速やかに使用を中止し、お客様相談室にご相談ください。●本機はUPS機能を搭載していません。停電時の自立運転時に放電（給電）される場合において、本機の放電（給電）能力を超えると再停電が発生します。その為、途中で電源が切れて困る電気製品のご使用においてはUPSの使用をお奨めします。●停電時、家庭用エレベーター、井戸水ポンプ、オフィス向け複合機等はご使用できない場合があります。●倍速充電機能をフルにお使いいただく場合は、契約電力を60A以上にするをお奨めています。●通常時（商用電力が供給されている時は）、JET認証された太陽光発電・エネファーム・蓄電池と併用いただけます。ただし、併設する機器によっては機能が制約がある場合があります。停電時の動作は事前に確認が必要です。●太陽光発電を設置し充電されているお客さまに対しては、本機を設置してもダブル発電には該当しません。●放電（給電）時、バッテリー残量を設定することが可能ですが、車両によって異なります。●動作時以外も排気ファンが回ることがあります。故障ではありません。●本機から発生する音について 動作中は、本機内蔵ファンの動作音が発生します。壁との距離等、設置環境により音の聞こえ方が異なる場合があります。本体の内部温度が高くなると、内蔵排気ファンが高速になり、作動音が大きくなる場合があります。●本機を2台以上、同一の通信ネットワークに接続すると、アプリが使用できない場合があります。●スタンダードモデルは、塩害地域に設置できません。プレミアムモデルは、塩害地域にも設置できます。塩害・重塩害地域の区分は、弊社ホームページでご確認ください。●温泉などの腐食性ガスのある環境では機器の動作に影響を及ぼす可能性があります。事前にご確認ください。●冬季には凍結により、充電コネクタが抜けないことがあります。その場合は、ぬるま湯をかける、もしくは、ドライヤーの風を当てて解凍してください。●EVパワー・ステーション®及び本カタログ記載の内容は電気代の節約など経済性を保証するものではありません。●このカタログは2023年2月現在のものです。

**安全に関するご注意** ●ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みください。ご不明な点は予めお買い上げの販売店または工事会社にご相談のうえ、正しくご使用ください。●人命に直接かかわる医療機器などへの接続は絶対にしていません。●挿込み型心臓ペースメーカーおよび挿込み型除細動器（ICD）を使用している方は、充電中、放電（給電）中の機器本体部からの電磁波がペースメーカー、ICDの作動に一時的な影響を与える場合がありますので使用しないでください。●充電中、放電（給電）中の本製品に近づかないでください。なお、不用意に近づいた場合は、立ち止まらずに速やかに離れてください。●機器本体部および充電コネクタに密着するような姿勢はとらないでください。●本製品を操作する必要がある場合は、他の方へお願いしてください。詳細は一般社団法人日本不整脈デバイス工業会のホームページをご確認ください。●本機を本来の放電以外の用途に使用することは危険ですので行わないでください。

商品改良のため仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

## I その他ラインアップ

## トライブリッド蓄電システム®

トライブリッド蓄電システム®は太陽電池とEV・PHVの電池と蓄電池をDCのまま効率よく連携させ、さまざまな利用シーンに合わせて活用いただけるトータルエネルギーシステムです。



## 外部給電器「パワー・ムーバー®」

EV/PHV/FCVの大容量蓄電池から電気を取り出し、交流100V変換する機器です。"Power Mover®" VPS-4C1A(1.5kW×3口)と"Power Mover®Lite" VPS-3C1A-Y/VPS-3C1A-B(1.5kW×2口)をラインアップしています。緊急時や野外活動の電源として、EV・PHV・FCVのクリーンな電力をお使いいただけます。



製造元

ニチコン株式会社

京都市中京区烏丸通御池上 〒604-0845

https://www.nichicon.co.jp/

製品に関するお問い合わせ

お客様相談室

☎ 0120-215-023（フリーダイヤル）



販売店

受付時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時（土・日・祝日・休業日は除く）